PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

03-180890

(43) Date of publication of application: 06.08.1991

(51)Int.CI.

G09G 3/36

G02F 1/133

G06F 3/147

G09G 3/20

(21)Application number: 01-318992

(71)Applicant: FUJITSU LTD

(22)Date of filing:

11.12.1989

(72)Inventor: TAKAHARA KAZUHIRO

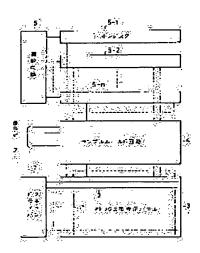
YAMAGUCHI TADAHISA

(54) DATA DRIVER OF MATRIX TYPE DISPLAY DEVICE

(57)Abstract:

PURPOSE: To select and switch sampling modes and to make the data driver economical by applying a specific shift clock signal to plural shift registers.

CONSTITUTION: The shift registers 5-1 - 5-n apply sampling pulses to a sample holding circuit 4. The circuit 4 samples display data corresponding to a data bus 1 and applies a data voltage to the bus 1. A selecting circuit 6 selects a simultaneous sampling mode or sequential sampling mode. The simultaneous sampling mode is selected by applying the in-phase shift clock signals to the shift registers 5-1 - 5-n respectively. Further, the sequential sampling mode is selected by applying out-of-phase shift clock signals. Thus, the modes can be switched by selecting the shift clocks to obtain the economical data driver.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

@ 公 開 特 許 公 報 (A) 平3-180890

®Int. Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	❸公開	平成3年(1991)8月6日
G 09 G 3/36 G 02 F 1/133 G 06 F 3/147 G 09 G 3/20	5 5 0 3 1 0 A J	8621-5C 7709-2H 8323-5B 8621-5C	4. 28 . 4	
		審査請求	未請求	請求項の数 1 (全9頁)

公発明の名称 マトリクス型表示装置のデータドライバ

②特 願 平1-318992

②出 願 平1(1989)12月11日

@発 明 者 高 原 和 博 神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社

@発 明 者 山 口 忠 久 神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社

n

⑪出 願 人 富士通株式会社 神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地

個代 理 人 弁理士 柏谷 昭司 外1名

明 細 書

1 発明の名称

マトリクス型表示装置のデータドライバ

2 特許請求の範囲

データバス (1) とスキャンバス (2) とを直 交して配置したマトリクス型表示パネル (3) の 前記データバス (1) にデータ電圧を印加するマ トリクス型表示装置のデータドライバに於いて、

前記データバス (1) 対応に表示データをサンプリングして、該データバス (1) にデータ電圧を印加するサンプルホールド回路 (4) と、

該サンプルホールド回路 (4) にサンプリング パルスを印加する複数個のシフトレジスタ (5 -1 ~ 5 - n) と、

該複数個のシフトレジスタ(5-1~5-n)に、それぞれ同一位相のシフトクロック信号を加えて同時サンプリングモードとするか或いはそれぞれ異なる位相のシフトクロック信号を加えて順次サンプリングモードとするかを選択する選択回路(6)とを備えた

·ことを特徴とするマトリクス型表示装置のデータドライパ。

3 発明の詳細な説明

〔概要〕

表示パネルのデータバスにデータ電圧を印加するマトリクス型表示装置のデータドライバに関し、同時サンプリングモードと順次サンプリングモードとの切替えを可能とし、且つ経済的なデータドライバを提供することを目的とし、

 を加えて興次サンプリングモードとするかを選択 する選択回路とを備えて構成した。

〔産業上の利用分野〕

本発明は、表示パネルのデータバスにデータ電 圧を印加するマトリクス型表示装置のデータドラ ィバに関するものである。

マトリクス型表示パネルは、データバスとスキャンパスとを直交配置したものであり、表示媒体として、データバスとスキャンパスとの交点に液晶を介在させた液晶表示パネルが一般である。 又薄膜トランジスタ等のスイッチング案子を、データバスとスキャンパスとの交点に設けたアクティブマトリクス型と、そのようなスイッチング案子を設けない単純マトリクス型とがあり、又カラーフィルタを設けて、フルカラー表示を可能とした構成も知られている。

このようなマトリクス型表示パネルは薄型であるから、小型のカラーテレビ受像機やパーソルコンピュータ等の表示装置に適用されている。又フルカラーのビデオプロジェクタとして開発が進め

C L K により順次シフトされて、シフトレジスタ 5 5 の各段からサンプリングパルスとして出力される。サンプリングスイッチ 5 6 は、このサンプリングパルスによってオンとなり、表示データはサンプリングコンデンサ 5 7 に加えられて、サンプルホールドされる。このサンプルホールドされた電圧は、バッファ増幅器 5 8 を介してデータバス 5 1 にデータ電圧として印加される。

このデータ電圧が印加されるデータバス51と、スキャン電圧が印加されるスキャンバス52との 交点の表示セルの組合せにより、画像や文字が表示される。

第9図はサンプリング動作説明図であり、カラービデオ信号等の複合映像信号から分離されたアナログのR、G、B信号を順次サンプリングする場合を示し、"1"のシフトデータSIがシフトクロック信号CLKにより順次シフトされて、シフトレジスタ55の各段の出力信号S1、S2、S3、・・・が"1"となることにより、R、G、B 信号の丸印のレベルがサンプルホールドされる

られている。

従って、マトリクス型表示パネルを駆動する為のデータドライバは、各種の用途に対応できることが要望されている。

〔従来の技術〕

従来例のマトリクス型表示装置のデータドライバは、例えば、第8図に示すように、サンプルホールド回路54は、サンプリングコンデンサ57と、バッファ増幅器58とから構成されていてで、バッファ増幅器58とから構成されて配置されたデータバス51とスキャンバス52との交点に被晶等の表示媒体が介在されて構成され、スキャンで1759から順次スキャンバス52にスキャン電圧が印加される。

又表示データとして、R(赤)、G(緑)、B (青)の信号が入力される場合を示し、表示データの同期信号に同期してシフトデータS!がシフトレジスタ55に加えられ、シフトクロック信号

ことになる。

第10図は複合映像信号から同期信号SYNとR、G、Bの輝度信号とに分離された場合を示し、R、G、B信号は同一レベルで示してあるが、輝度に対応したレベルとなるものである。又同一レベルのR、G、B信号が同時に得られる場合、即ち、R+G+Bで示す場合は白色表示となる。このようなR、G、B信号を順次サンプリングする場合、波形の伝送歪により正しいサンプルホールド出力信号が得られない場合がある。

例えば、第11図に示すように、RGBで示す信号を、シフトレジスタ55の出力信号S1、S2、S3により時刻t1、t2、t3に於いてサンプリングした場合、それぞれ所定のレベルのサンプルホールド出力信号を得ることができるかが、伝送経路の酸電容量等によりRGB'で示す放形のように波形なまりが生じると、時刻t1に於けるサンブルホールド出力信号は、波形なまりが生じないRGB信号の場合に比較してレベルが低くなる。例えば、時刻t1でR信号、時刻t2でG

信号、時刻t3でB信号をサンプルホールドする 場合、R信号のサンプルホールド出力信号のレベ ルが低くなり、正しいカラー表示ができないこと になる。

そこで、従来は、R, G, B信号を同時にサンプリングする構成が用いられている。即ち、RGB'信号のような波形なまりが生じた信号に対して、時刻t2のように所定レベルとなった時刻に於いて、R, G, B信号を同時にサンブルホールドするものである。

(発明が解決しようとする問題点)

〔作用〕

選択回路6により複数個のシフトレジスタ5ー 1~5-nに同一位相或いはそれぞれ異なる位相 のシフトクロック信号を選択して加えるものであ り、又複数個のシフトレジスタ5-1~5-nの 各段の出力信号がサンプルホールド回路4にサン プリングパルスとして加えられ、表示データがサ ンプリングされ、ホールド出力信号がデータ電圧 点がある。

又マトリクス型表示パネル53の表示容量を増大するに伴ってデータバス51の本数が増大し、シフトレジスタ55のシフトクロック信号CLKの周波数を高くする必要がある。しかし、その周波数を高くするにも限度があるから、データドライバにより駆動できるマトリクス型表示パネルの表示容量にも限度が生じる欠点があった。

本発明は、同時サンプリングモードと順次サンプリングモードとの切替えを可能とし、且つ経済的なデータドライバを提供することを目的とするものである。

(課題を解決するための手段)

本発明のマトリクス型表示装置のデータドライ パは、複数個のシフトレジスタを設けたものであ り、第1図を参照して説明する。

データバス1とスキャンバス2とを直交して配置したマトリクス型表示パネル3のデータバス1 にデータ電圧を印加するマトリクス型表示装置の データドライバに於いて、データバス1対応に表

としてマトリクス型表示パネル3のデータパス1に印加される。

各シフトレジスタ5-1~5-nは、1個のシフトレジスタを用いた従来例に比較して、1/nの周波数のシフトクロック信号で動作すれば良いことになるから、表示容量の大きいマトリクス型表示パネル3に対するデータドライバを容易に構成することができる。

 即ち、 頗次サンプリングモードとなる。 従って、 選択回路 6 によりシフトクロック 信号を選択して 複数個のシフトレジスタ 5 - 1 ~ 5 - n に加える ことにより、 同時サンプリングモードと 順次サンプリングモードとの何れか一方のモードで表示データをサンプリングして、 データバス 1 にデータ 電圧を印加することができる。

(実施例)

以下図面を参照して本発明の実施例について詳 細に説明する。

第2図は本発明の一実施例の要部プロック図であり、11はデータバス、12はスキャンバス、13はマトリクス型表示パネル、14はサンプルホールド回路、15-1~15-3はシフトレジスタ、16はシフトクロック信号CLK1~CLK3を選択する選択回路、17はスキャンドライバ、SW1~SWmはトランジスタ等からなるサンプリングスイッチ、C1~Cmはサンプリングコンデンサ、BF1~BFmはバッファ増幅器である。

ッファ増幅器BF1~BFmとから構成されている。

又シフトレジスタ15-1~15-3は、表示 データの同期信号に同期したシフトデータSIを シフトクロック信号に従ってシフトじ、各段の出 力信号をサンプリングパルスとしてサンブルホー ルド回路14のサンプリングスイッチSW1~S Wmに加えるものであり、例えば、シフトレジス タ15-1の1段目の出力信号はサンプリングス イッチSW1、2段目の出力信号はサンプリング スイッチSW4、3段目の出力信号はサンプリン グスイッチSW7 (図示を省略)、・・・、終段 のm/3段目の出力信号はサンプリングスイッチ SWm-2にそれぞれ加えられ、又シフトレジス・ タ15-2の1段目の出力信号はサンプリングス イッチSW2、2段目の出力信号はサンプリング スイッチSW5(図示を省略)、・・・終段のm /3段目の出力信号はサンプリングスイッチSW m-1にそれぞれ加えられる。又シフトレジスタ 15-3の1段目の出力信号はサンプリングスイ

この実施例は、R. C. B信号対応にシフトレジスタ15-1~15-3を設けた場合を示し、各シフトレジスタ15-1~15-3は、m/3段構成のものである。又マトリクス型表示パネル13は、m本のデータバス11とk本のスキャンパス12とからなり、m×kの表示セルが構成され、R. G. Bのカラーフィルタが設けられた例えばアクティブマトリクス型液晶表示パネルとすることができる。

スキャンドライバ17は、表示データの同期信号に同期して k 本のスキャンパス12を順次での大きに同期して k 本のスキャンで成を有し、そのスキャン電圧を印加する構成を有し、そのスキャン電圧が印加される。このサンブルホールド回路14は、シフトレジスタ15~1~15~3の出力信号により駆動される b W 1~5 W 1~5 からなるサンブリングスイッチ S W 1~5 W 1~5 サンブルホールドする為のサンブリングコンデンサ C 1~C m と、データ電圧を出力するバ

ッチSW3,・・・、終段のm/3段目の出力信 号はサンプリングスイッチSWmにそれぞれ加え られる。

又選択回路16にそれぞれ位相が異なるシフト クロック信号CLK1~CLK3が入力され、そ の中の一つの例えばシフトクロック信号CLK1 を選択して各シフトレジスタ15-1~15-3 に加えると、各シフトレジスタ15-1~15-3の対応する各段の出力信号は同一位相となり、 例えば、最初のシフトクロック信号CLK1によ り、各シフトレジスタ15-1~15-3の1段 目の出力信号がサンプリングスイッチSW1、S W 2. S W 3 に加えられて同時にオンとなり、R, C. B信号が同時にサンプリングされて、サンプ リングコンデンサC1, C2, C3によりホール ドされ、次のシフトクロック信号CLK1が加え られると、各シフトレジスタ15-1~15-3 の2段目の出力信号がサンプリングスイッチSW 4, SW5, SW6 (図示せず) に加えられて同 時にオンとなる。従って、同時サンプリングモー

ドとなる。

第3図は同時サンプリングモードの説明図であり、(a)は表示データ、(b)はシフトデータSI、(C)~(e)はシフトレジスタ15-1~15-3に加えられるシフトクロック信号、(f)~(h)はサンブルホ

ールド出力信号を示す。各シフトレジスタ15ー1~15-3には(C)~(e)に示す同一位相のシフトクロック信号が加えられ、(D)に示すシフトデータSIが顕次シフトされて、各シフトレジスタ15-1~15-3の各段の出力信号により、R.G.Bの同時サンプリングが行われ、(f)~(n)に示すサンプルホールド出力信号が得られることになる。

第4図は順次サンプリングモードの説明図であり、(a)は表示データ、(b)はシフトデータSI、(c)~(e)はシフトレジスタ15-1~15-3に加えるシフトクロック信号、(f)~(n)はサンプルホールド出力信号を示す。各シフトレジスタ15-1~15-3には(c)~(e)に示すそれぞれ位相が異なるシフトクロック信号が加えられるから、シフトクロック信号が加えられるから、シフトクロック信号が加えられるから、シフトクロック信号が加えられるから、シフトクロック信号が加えられるから、シフトクロック信号が加えられるのとなり、R. G. B. R. C. B. T. である。即ち、順次サンプリングモードとなる。

従って、選択回路 1 6 によりシフトクロック信 号を選択することにより、同時サンプリングモー

ド又は順次サンプリングモードの何れにも適用できることになる。又シフトクロック信号は、従来例に比較して1/3の間波数で良いことになるから、従来例と同一動作速度のシフトレジスタを用いた場合には、データパス11の本数が3倍のマトリクス型表示パネルに対しても、容易に駆動することができることになる。

第5図は本発明の他の実施例の要部プロック図であり、21はデータパス、22はスキャンパス、23はマトリクス型表示パネル、24,34はサンプルホールド回路、25-1~25-3,35-1~35-36は選択回路、27はスキャンドライパである。

データバス 2 1 を左から 2 1 - 1 ~ 2 1 - m と すると、奇数番のデータパス 2 1 - 1 . 2 1 - 3 . ・・・がサンブルホールド回路 2 4 に接続され、 偶数番のデータバス 2 1 - 2 . 2 1 - 4 . ・・・ がサンブルホールド回路 3 4 に接続される。

又選択回路 2 6. 3 6 に入力されるシフトクロック信号 C L K 1 ~ C L K 3. C L K 1 ~ C L

K3'は、それぞれ位相が異なるものであり、同 時サンプリシグモードの場合には、シフトレジス タ25-1, 25-3, 35-2に加えられるシ フトクロック信号を同一位相とし、シフトレジス タ25-2. 35-1. 35-3に加えられるシ フトクロック信号を同一位相とするように選択回 路26、36によりシフトクロック信号の選択が 行われる。その場合、サンプルホールド回路24. 3 4 に入力された表示データは、例えば、データ パス21-1, 21-2, 21-3対応にR, G. B信号が同時にサンプリングされ、次にデータバ ス21-4, 21-5, 21-6対応にR. G. B信号が同時にサンプリングされる。又順次サン プリングモードの場合には、シフトレジスタ25 - 1 ~ 2 5 - 3、 3 5 - 1 ~ 3 5 - 3 に加えられ るシフトクロック信号が総て異なる位相となるよ うに、選択回路26、36によりシフトクロック 信号の選択が行われる。

第6図は同時サンプリングモードの説明図であ り、(a) は表示データ、(b) はシフトデータSI、(c) ~(e) は選択回路 2 6 からシフトレジスタ 2 5 - 1 ~ 2 5 - 3 に加えられるシフトクロック信号、(f) ~ (n) はサンプルホールド回路 2 4 によるサンプルホールド出力信号、(i) ~ (n) は選択回路 3 6 からシフトレジスタ 3 5 - 1 ~ 3 5 - 3 に加えられるシフトクロック信号、(2) ~ (n) はサンプルホールド回路 3 4 によるサンプルホールド出力信号を示す。

(a)に示す表示データRGB1は、(c)、(e)、(j)に示すシフトクロック信号によりシフトデータSIがシフトされて、シフトレジスタ25-1.25-3、35-2の1段目の出力信号によりサンプされるから、(f)、(n)、(m)のR1、B1、G1で示すサンプルホールド出力信号によりシフトで1、シフトレジスタ25-2、35-1、35-3の1段目の出力信号によりサンブリングされるから、(A)、(n)のG2、R2、B2で示すサンブルホールド信号となる。

第7図は順次サンプリングモードの説明図であ

り、(a) は表示データ、(b) はシフトデータ S I、(c) ~(e) は選択回路 2 4 からシフトレジスタ 2 5 - 1 ~ 2 5 - 3 に加えられるシフトクロック信号、(f) ~(h) はサンプルホールド回路 2 4 によるサンプルホールド出力信号、(i) ~(k) は選択回路 3 6 からシフトレジスタ 3 5 - 1 ~ 3 5 - 3 に加えられるシフトクロック信号、(L) ~(n) はサンプルホールド回路 3 4 によるサンプルホールド出力信号を示す。

(c)~(e),(i)~(x)に示すように、シフトレジスタ25-1~25-3、35-1~35-3に加えられるシフトクロック信号はそれぞれ位相が異なるものであり、シフトレジスタ25-1、25-3、35-2の1段目の出力信号により(a)に示すサングされ、(f),(2),(ぬ)に示すサンブルホールド出力信号となる。又シフトレジスタ25-2、35-1、35-3の1段目の出力信号により(a)に示すカアにより(a)に示すカアにより(a)に示すカアにより(a)に示すカアにより(a)に示すカアにより(a)に示すカアにより(a)に示すカアにより(a)に示すカアルホールドリングされ、(m), (n), (m)に示すカアルボールド

出力信号となる。

従って、選択回路 2 6 、 3 6 によりシフトクロック信号を選択することにより、同時サンプリングモードと順次サンプリングモードとの何れか一方を選択することができる。

本発明は、前述の実施例にのみ限定されるものではなく種々付加変更することができるものであり、例えば、シフトレジスタを更に倍の本数とすることにより、シフトクロック信号の周波数を更に半分とすることもできる。又シフトレジスタは表示データをシフトするものではなく、1ピットのシフトデータSIをシフトするだけの構成であるから、比較的簡単な構成で済むことになる。

(発明の効果)

以上説明したように、本発明は、複数個のシフトレジスタ5-1~5-nを設け、各シフトレジスタ5-1~5-nに同一位相のシフトクロック信号を加えた時に、各シフトレジスタ5-1~5-nの各段の出力信号が同一位相となるから、同時サンプリングモードとなり、各シフトレジスタ

5-1~5-nにそれぞれ異なるシフトクロック信号を加えた時に、各シフトレジスタ 5-1~5-nの各段の出力信号がそれぞれ異なる位相となるから、順次サンプリングモードとなる。このようなモードは、選択回路 6 により前述のシフトクロック信号を選択することにより切替えることができる。

従って、シフトクロック信号の間波数を従来例と同一とした場合には、シフトレジスタ5ー1~5ーnの本数倍のデータバス1を有するマトリクス型表示パネル3を駆動することができるから、表示容量の増大化に対処することができる。又同・構成のデータドライバにより、同時サンブリングモードとの何れにもずモードと順次サンブリングモードとの何れにも適用できるから、大量生産によりコストグウンを図ることができる利点がある。

4 図面の簡単な説明

第1図は本発明の原理説明図、第2図は本発明の一実施例の要部プロック図、第3図は同時サンプリングモードの説明図、第4図は顧次サンプリ

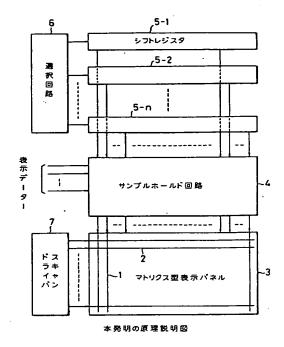
BEST AVAILABLE COPY

特開平3-180890(7)

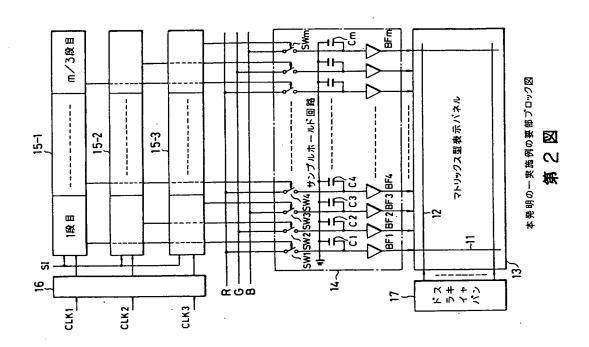
ングモードの説明図、第5図は本発明の他の実施 例の要部ブロック図、第6図は同時サンプリング モードの説明図、第7図は頃次サンプリングモー ドの説明図、第8図は従来例の要部ブロック図、 第9図はサンプリング動作説明図、第10図はR GB信号の説明図、第11図はRGB信号の順次 サンプリングの説明図である。

1 はデータバス、2 はスキャンバス、3 はマトリクス型表示パネル、4 はサンプルホールド回路、5-1~5-n はシフトレジスタ、6 は選択回路、7 はスキャンドライバである。

特許出願人 富士通株式会社代理人弁理士 柏 谷 昭 司代理人弁理士 渡 邊 弘 一

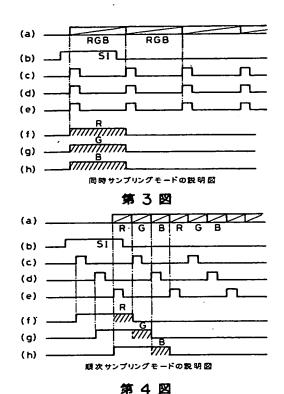


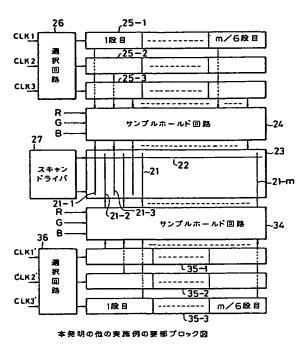
第 1 図



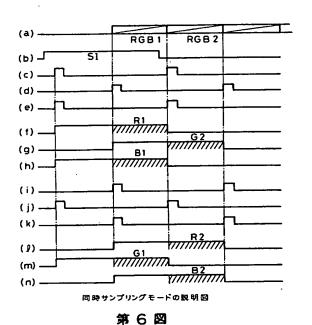
BEST AVAILABLE COPY

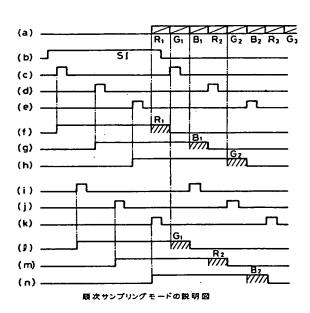
特開平3-180890(8)





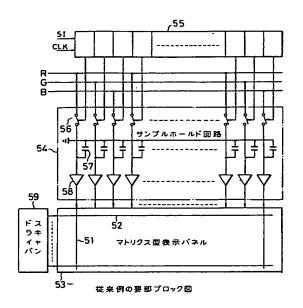
第5四

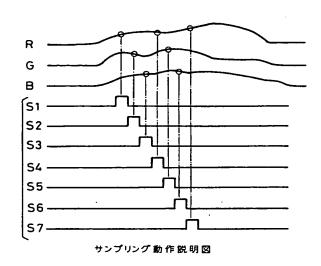




第7四

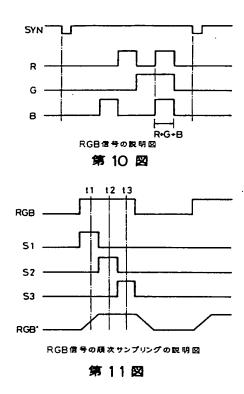
特閒平3-180890(9)





第8四

第9図



-981 -